使い方

【基本方針】

- 一定のルールの下で、原則使い方は利用者の自由とします。
- ・ 平常時は原則予約等を不要としますが、イベント等での利用対応も検討します。

【使い方について(案)】

- 公序良俗に反する行為や、周りの利用者に迷惑を掛ける行為、商談や勧誘などの営利目的での利用は禁止
- 長時間に渡る座席の利用などが認められた場合は、予約制の導入などを検討する(自習利用)
- お祭りやイベント開催(例:公民館まつりなど)のために、オープンスペースの貸切利用を検討する

備えるべき性能・機能など

【基本方針】

- ・ 歓談、読書、学習(自習)、展示(発表)、一人で静かに過ごすなど、一人からグループ まで、各人が思い思いに利用できるよう、様々な設備・家具・備品を用意する
- ・ 基本的な機能は共通とし、使い方に大きな差が出ないようにしつつ、施設の配置や利用者 の特性に応じた個性を持たせる

【性能・機能の考え方】

- 各敷地、各フロアには、テーブル、椅子、ソファなどの家具の設置や、展示用のピクチャーレール等を装備する
- その上で、フロアの利用特性に応じ、用途を限定しない範囲での個性付けを行っていく
 - 例:敷地A建物の2Fは、自習用のカウンターテーブルやグループ学習用のテーブル等を充実させる 敷地A建物の1Fは、図書館の本をゆったり読める一人用ソファや調べ物ができるテーブルなどを充実させる 敷地B建物の2Fは、公民館利用者が利用前後に歓談できるよう、多人数掛けのソファを充実させる等

コミュニケーションの場として









学習・自習・読書の場として









展示・表現・発表の場として









イベントの場として





※音響利用を対応可とするかは今後検討